ターミナルアダプタ
INSメイトV30Slim
セットアップ手順書

株式会社エムアイシー

目次

１ ターミナルアダプタの接続イメージ..... 1

２ INS 回線とターミナルアダプタの接続 2

３ ターミナルアダプタの設定とパソコン接続..... 3

４ ターミナルアダプタとサーバ機を接続 13

＊ 製品仕様等は、弊社の都合により予告なく内容を変更・改訂する場合があります。あらかじめご了承ください。

＊ 文中の画像と実際の表示が異なる場合があります。

＊ 本書の著作権は、株式会社エムアイシーに帰属します。

＊ 当社の承諾を得ることなく本書の内容の全部または一部を複製することはできません。

ターミナルアダプタ「INSメイトV30Slim」を用いて、弊社のCTI機能をご使用になるには、
以下の設定が必要となります。

1 ターミナルアダプタの接続イメージ

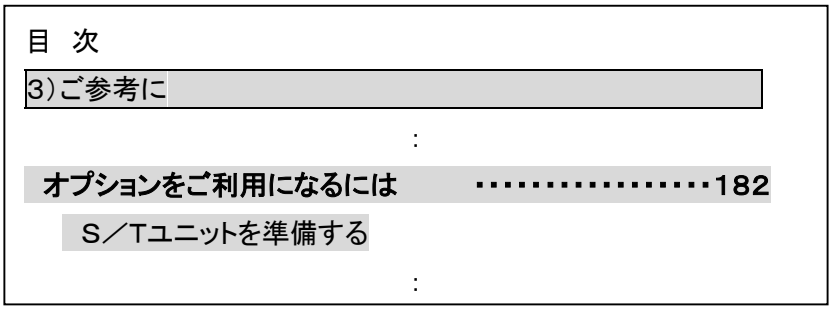
下記の図のように、INS ネット 64 用通信機器（交換機、TA等）と INS メイト V30 を接続します。（別売の INS メイト V30S/T ユニットが必要です。S/T 点ユニット装着の際は、DSU、終端抵抗の設定にご注意下さい。）
次に、INS メイト V30 とサーバ機となるパソコンを接続します。

- ✱ INS メイト V30 とサーバ機の接続につきましては、次の項番で説明しております。取扱説明書の手順に従って接続して下さい。
- ✱ INS メイト V30 とサーバ機は、必ず USB で接続して下さい。

2 INS 回線とターミナルアダプタの接続

「INS メイト V30Slim 取扱説明書」を元に設定を行います。

1. 別売の INS メイト V30 S/T ユニットを装着します。
   付属の取扱説明書（14 ページ）から以下の目次の部分を設定します。



※P182～P184 参照

2. INS ネット64用通信機器（交換機、TA等）と INS メイト V30 の S/T 端子を接続します。

3 ターミナルアダプタの設定とパソコン接続

サーバ機にユーティリティをインストールし、設定を行います。
（注意）サーバ機のＯＳが Windows2003 Server の場合、ユーティリティは動作しませんので、Windows2000 または、XP のパソコンで本作業を行ってください。

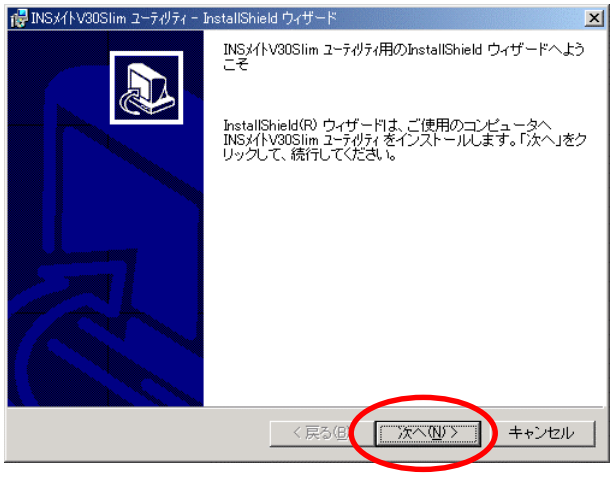
1. INSメイトV30とパソコンが接続されていないことを確認して下さい。
   本手順書で説明があるまで接続しないで下さい。

2. INSメイトV30専用CD－ROMをCDドライブにセットします。
   自動的にV30の案内ページが表示されます。

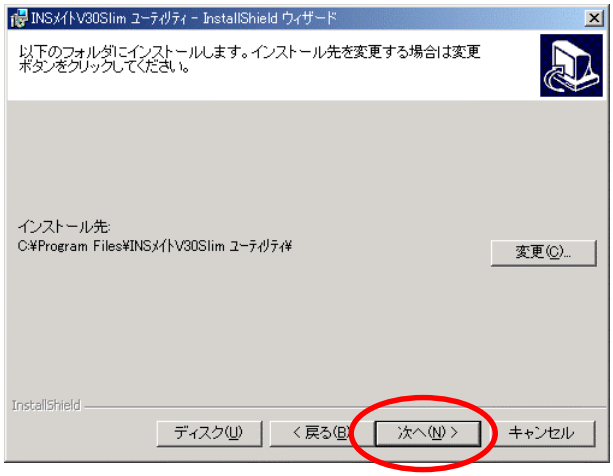
3. [ユーティリティのインストール]をクリックします。インストール確認画面が表示されます。

4. [OK]をクリックします。セットアッププログラムが起動します。

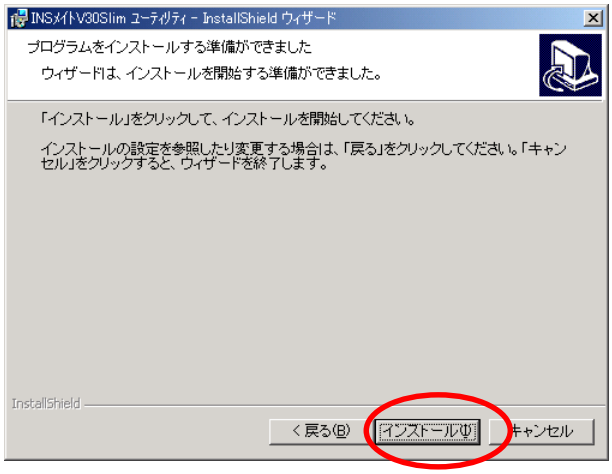
5. 次へ>をクリックします。



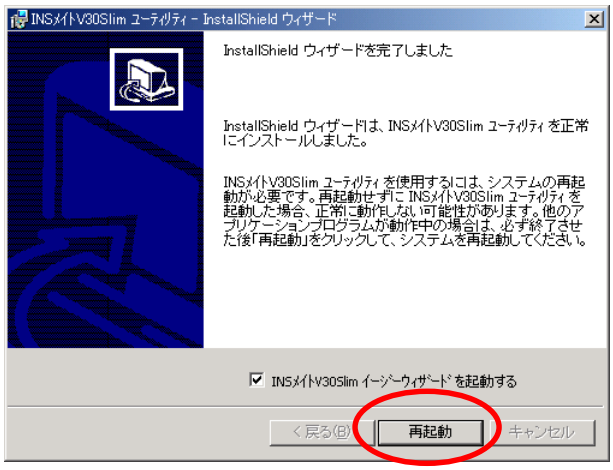
6. インストール先を確認し、次へ>をクリックします。



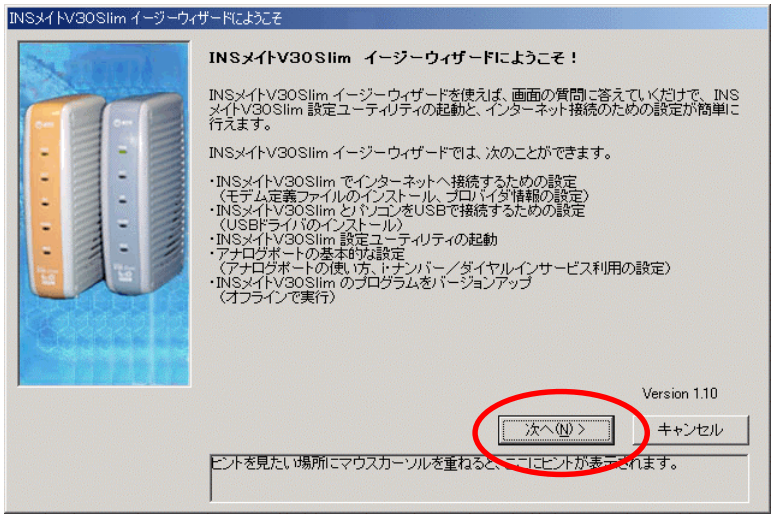
7. インストールをクリックします。



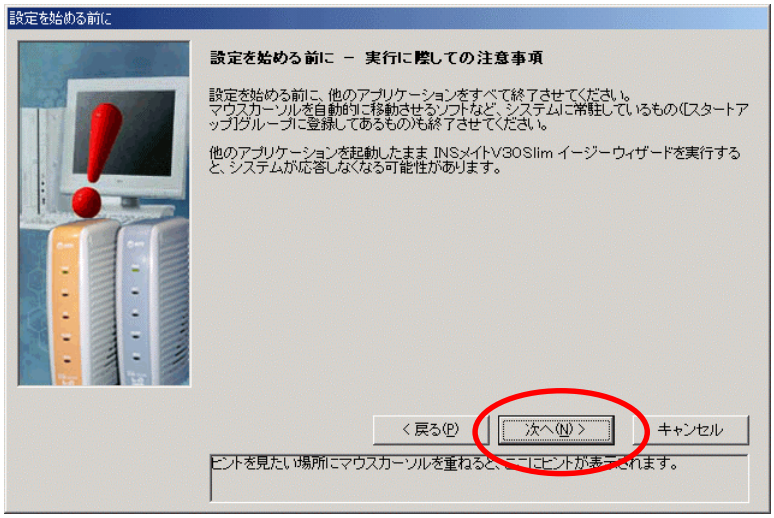
8. **再起動**をクリックします。



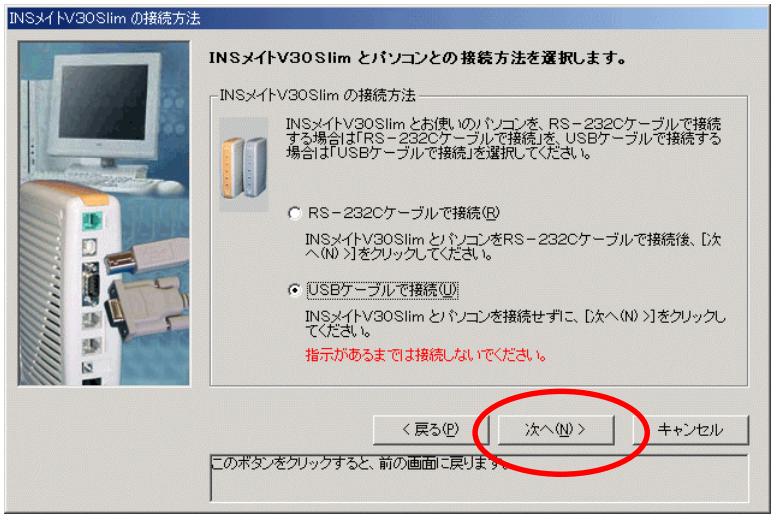
9. パソコンが再起動したら、イージーウィザード画面が表示されます。
次へ>をクリックします。



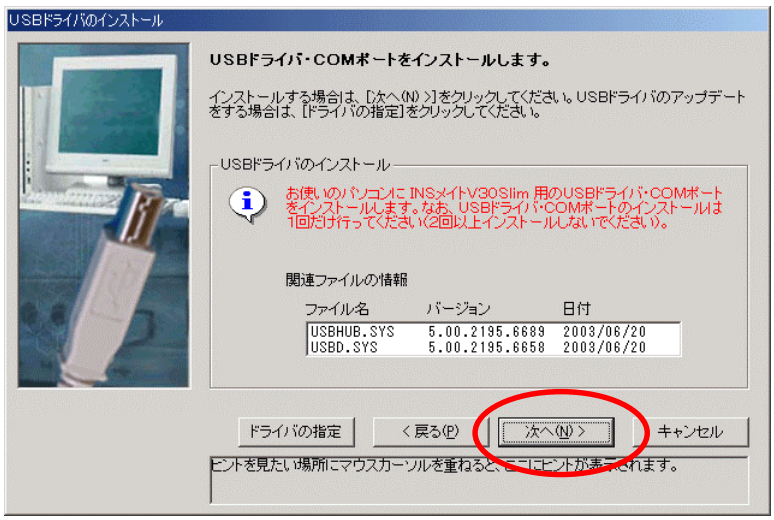
10. **次へ>**をクリックします。



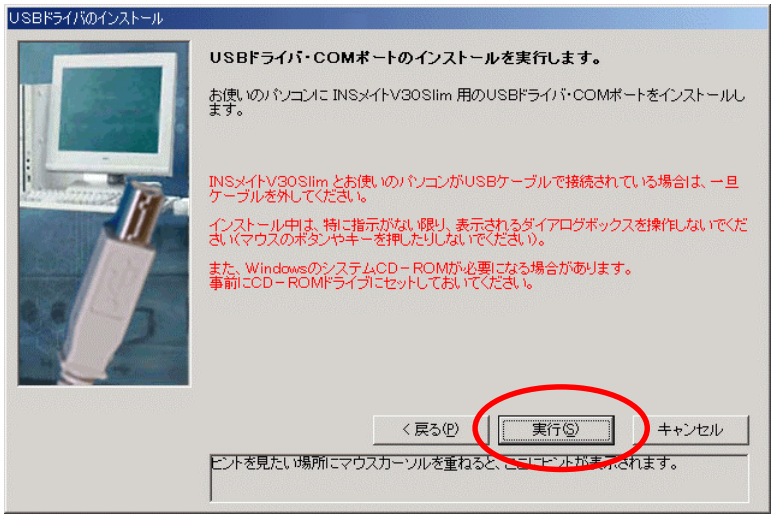
11. [USBケーブルで接続]をクリックし、**次へ>**をクリックします。



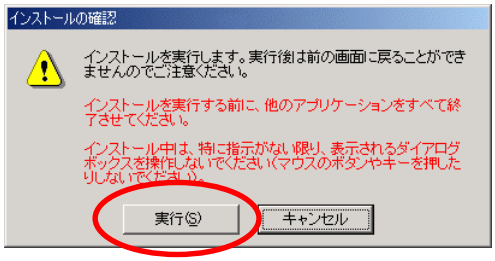
12. **次へ>**をクリックします。



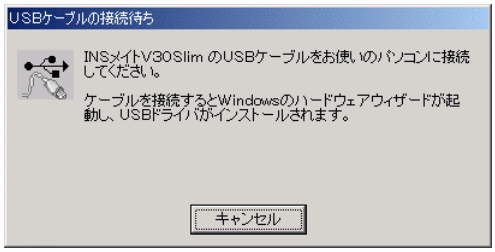
13. **実行**をクリックします。



14. **実行**をクリックします。



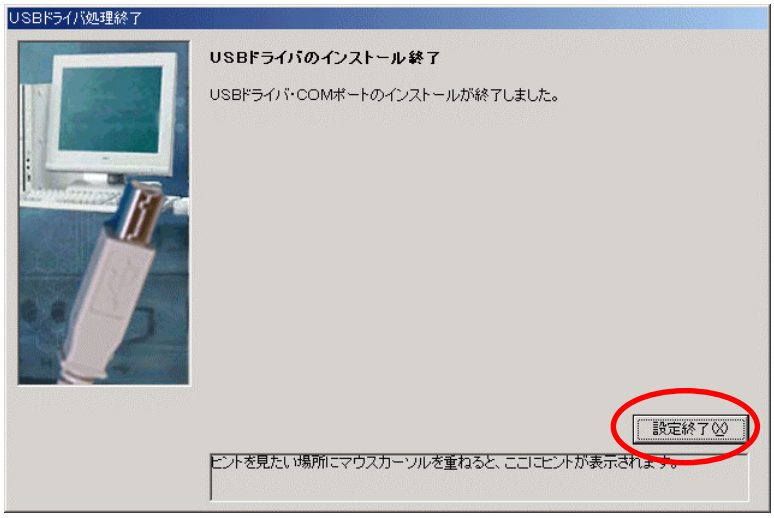
15. 下記の画面が表示されたら、INSメイトV30とパソコンをUSBケーブルで接続します。



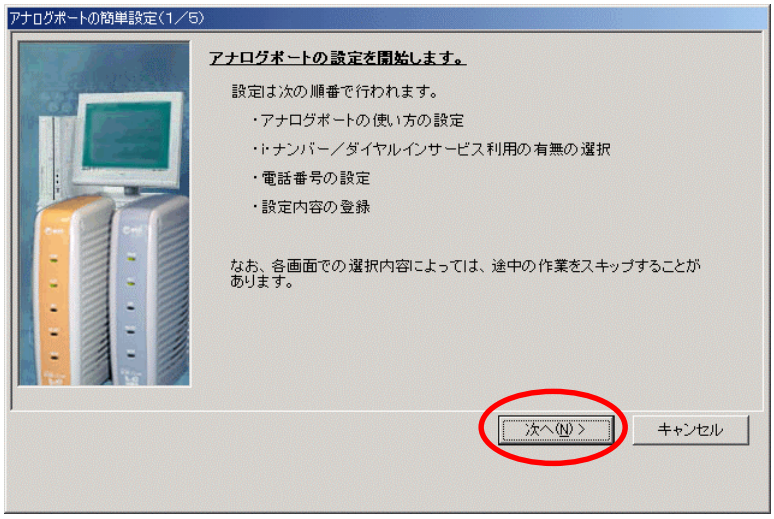
USBケーブルを接続すると、ドライバのインストールが自動的に行われます。

手順 16 の画面になるまで、マウスや、キーボードにさわらずに、しばらく待ちます。

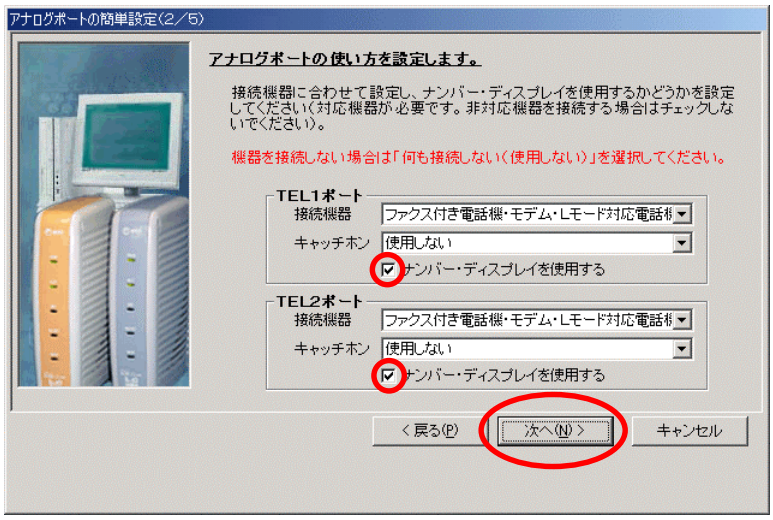
16. **設定終了**をクリックします。



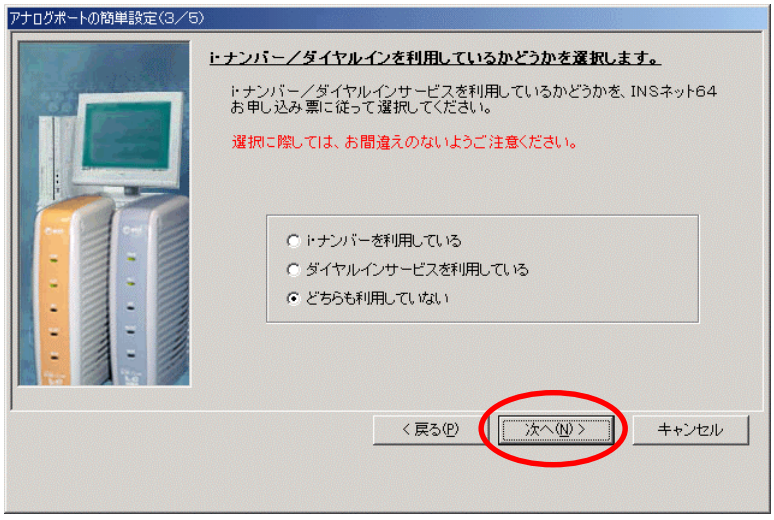
17. イージーウィザードが起動し、[アナログポートの簡単設定]に移ります。**次へ>**をクリックします。



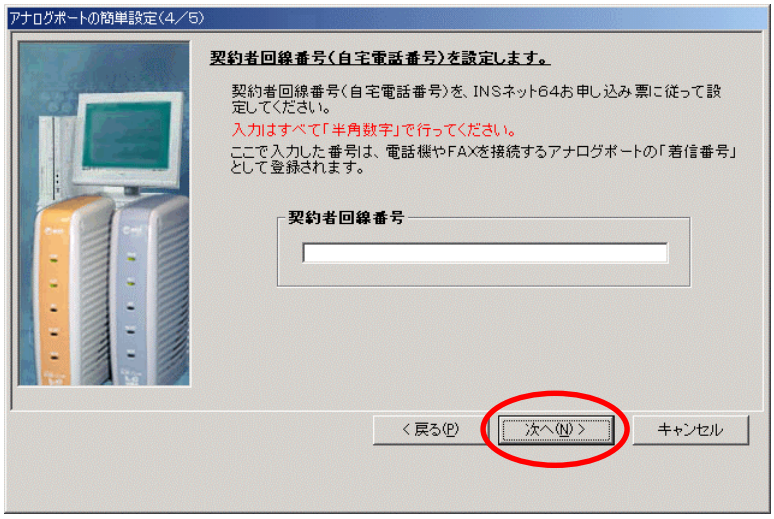
18. 「ナンバー・ディスプレイを使用する」を設定し、**次へ>**をクリックします。



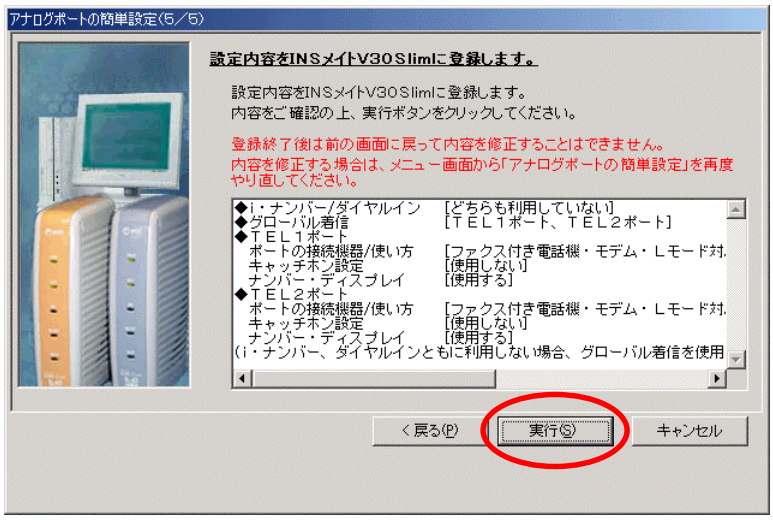
19. 設定を変更せずに、そのまま**次へ>**をクリックします。



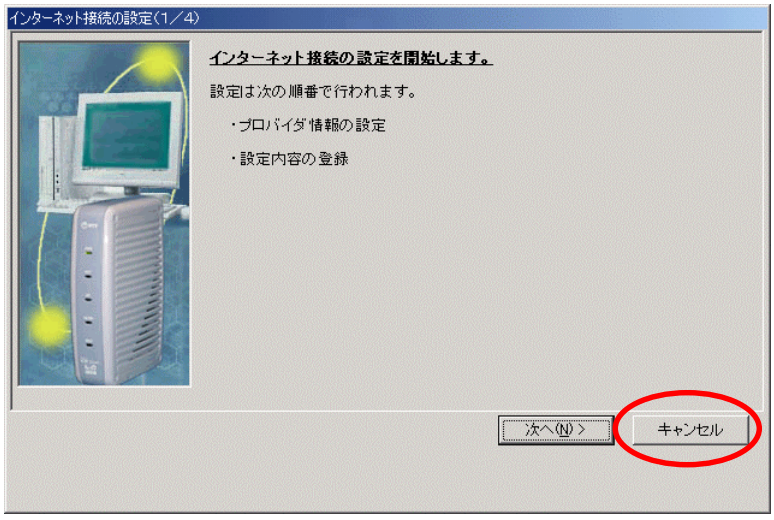
20. 契約回線番号を入力せずに、そのまま**次へ>**をクリックします。



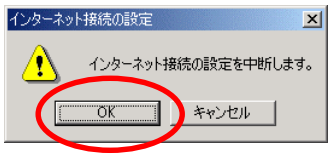
21. **実行**をクリックします。



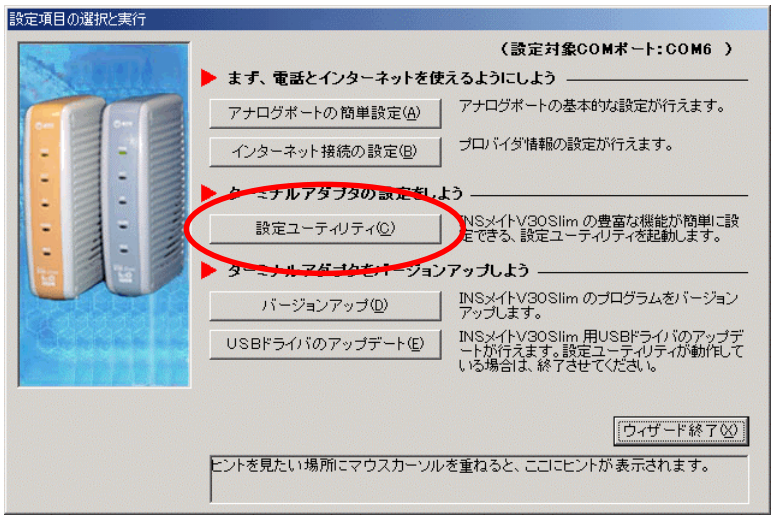
22. 続いて[インターネット接続の設定]に移ります。**キャンセル**をクリックします。



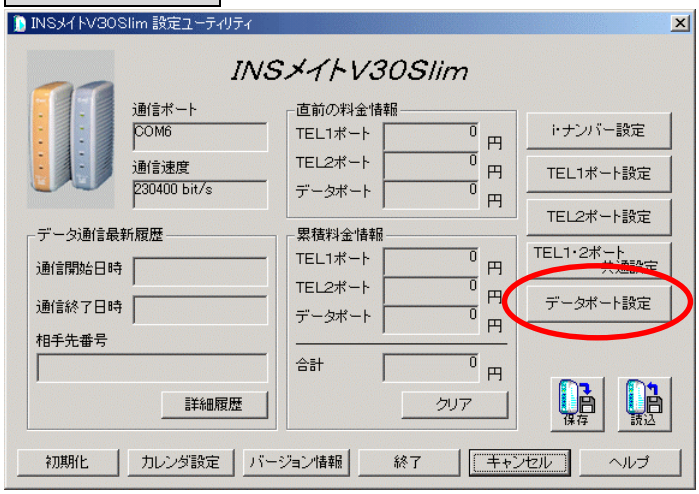
23. キャンセルの確認メッセージが表示されます。**OK**をクリックします。



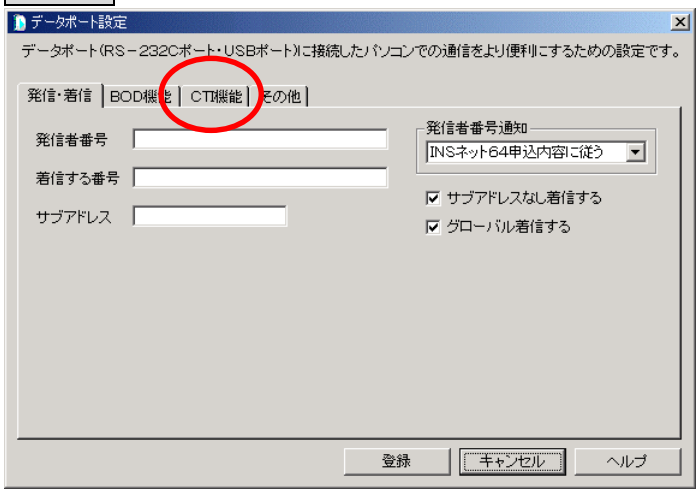
24. [項目設定の選択と実行]画面が表示されます。**設定ユーティリティ**をクリックします。



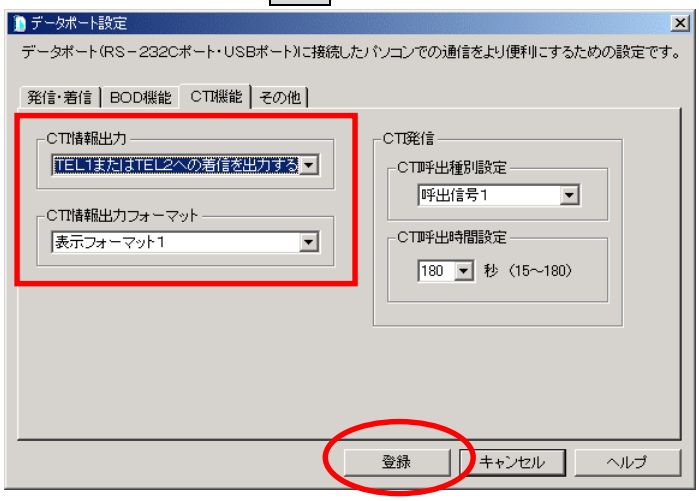
25. **データポート設定**をクリックします。



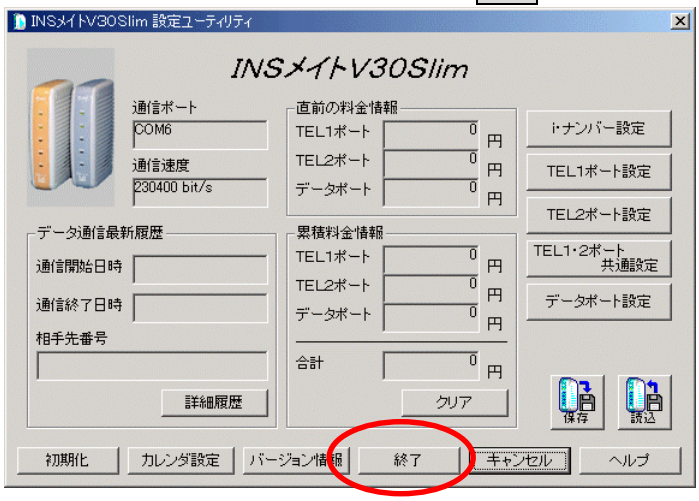
26. **CTI機能**ページをクリックします。



27. 設定を変更します。
[CTI情報出力]を[TEL1またはTEL2への着信を出力する]、[CTI情報出力フォーマット]を[表示フォーマット1]に変更し、**登録**ボタンをクリックします。

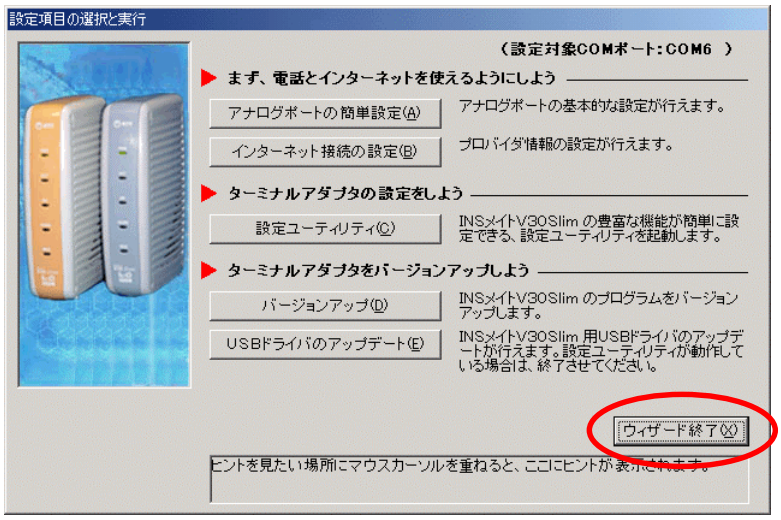


28. 設定ユーティリティ画面に戻りますので、**終了**をクリックします。



29. 確認メッセージの**OK**をクリックします。

30. [項目設定の選択と実行]画面が表示されます。**ウィーザード終了**をクリックします。



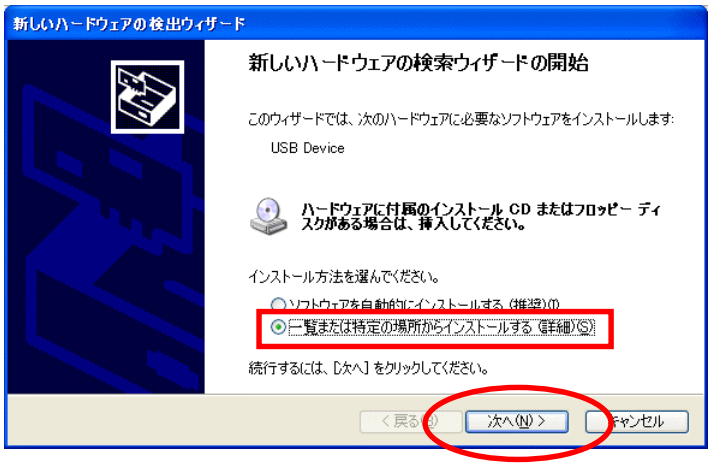
サーバ機となるパソコンで、本設定を行われた方は、以上で全ての設定と接続が完了しました。
サーバ機のOSが Windows2003 Server をお使いの方は、クライアント機で本設定を行っていただく必要がありますので、次ページの設定へ進んで下さい。

4 ターミナルアダプタとサーバ機を接続

サーバ機のOSが Windows2003 Server の方、または、サーバ機以外で、ターミナルアダプタの設定を行った方のみ、お読み下さい。

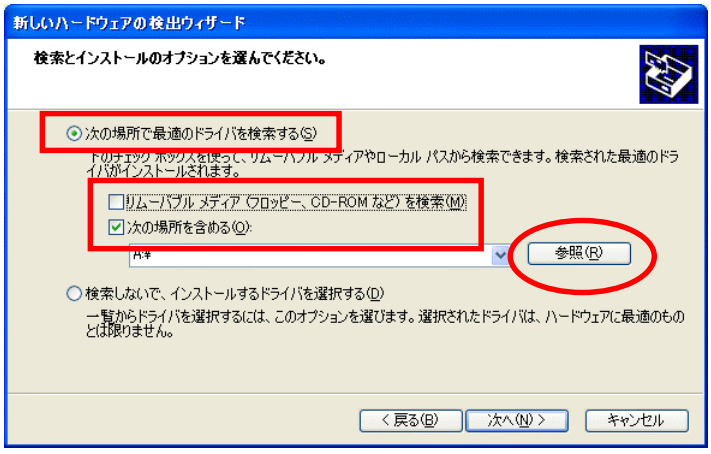
1. Windows を起動します。
   起動中のアプリケーションがある場合は、全て終了させて下さい。

2. INSメイトV30とパソコンをUSBケーブルで接続します。
   しばらくすると、[新しいハードウェアの検出ウィザード]が表示されますので、インストール方法を[一覧または特定の場所からインストールする]を選択し、**次へ>**をクリックします。

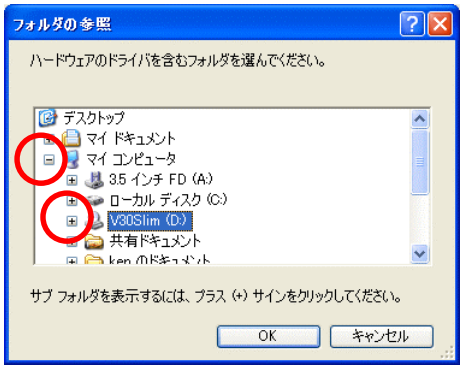


3. INSメイトV30専用CD－ROMをCDドライブにセットします。

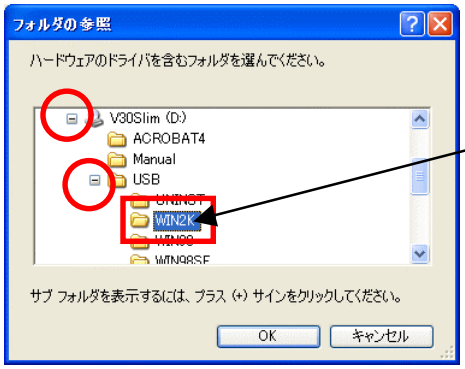
4. [次の場所で最適のドライバを検索する]を選択し、[リームバブルメディア(フロッピー、CD-ROM など)を検索]のチェックを外し、[次の場所を含める]にチェックを入れ**参照**ボタンをクリックします。



5. フォルダの選択画面が表示されます。
[マイコンピュータ]を開き、CD－ROMドライブ(V30Slim)を開きます。

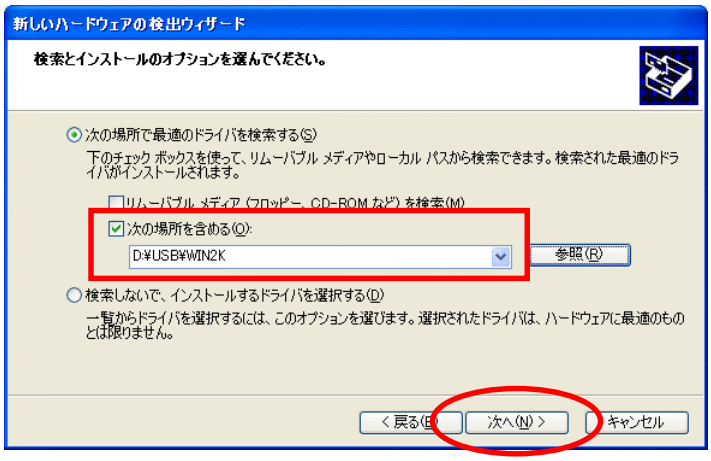


CD－ROMドライブ(V30Slim)から、[USB]を開き該当するOSのフォルダを選択して**OK**をクリックします。

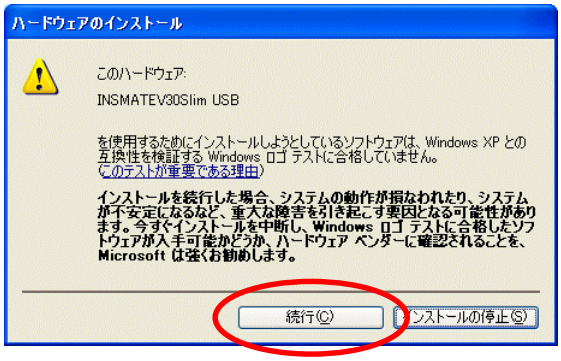


パソコンOSが Windows2000,2003,Xp の場合は、
¥WIN2K フォルダを選択します。

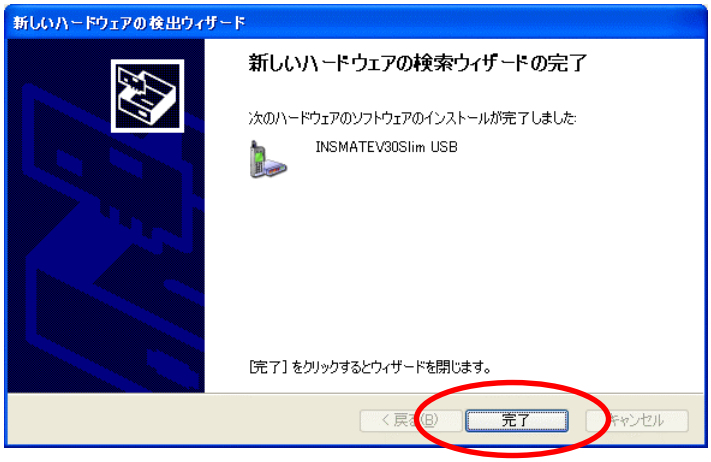
6. [新しいハードウェアの検出ウィザード]画面に戻ったら、**次へ>**をクリックします。



7. OSによっては、[ハードウェアのインストール]警告画面が表示されます。
続行をクリックします。



8. ウィザード処理が終了すると完了画面が表示されますので、**完了**をクリックします。



以上で設定は完了です。